

同志社データサイエンス・AI教育プログラム



**DDASH**

Doshisha  
Approved Program for  
Data science and  
AI Smart Higher Education

# 同志社データサイエンス・AI教育 プログラムリテラシーレベル 「DDASH-L」 履修上の注意事項

# DDASH-Lのプログラム構成

全ての学部学生が履修可能な全学共通教養教育科目のみで構成＝学部に関係なく履修可能なプログラム！

	科目名	科目区分	配当年次	単位数
必修科目	データサイエンス概論	自然・人間科学系科目	1～	2単位
	Statistics for the Social Sciences and Humanities	国際教養科目		
選択科目	論理的思考の基礎(1)	人文科学系科目	1～	2単位
	論理的思考の基礎(2)			
	論理的思考の応用(1)			
	論理的思考の応用(2)	自然・人間科学系科目		
	数学1			
	数学2			
	データサイエンス1			
データサイエンス2				

# DDASH-Lの修了要件

以下2つの要件を満たすと、卒業時にDDASH-Lの修了が認められます。

- DDASH-Lの必修科目「データサイエンス概論」(2単位)を修得すること。
- DDASH-Lの選択科目の中から、2科目4単位以上を単位修得すること。

# DDASH-Lの登録申請と注意点①

- DDASH-Lの必修科目「データサイエンス概論」の科目登録をもって、プログラムに申請したものとみなします。各学期の履修中止期間後に、当該科目を受講中の者をプログラムの申請者として大学が一括登録します。各自で手続きを行う必要はありません。なお、申請を取り下げることはいけません。
- 「データサイエンス概論」は、春学期と秋学期の両方で開講されます。自身が登録しているクラスの履修中止期間後に、大学によってプログラム申請がされている状態か、DUET等で確認してください。

# <科目登録～プログラム申請の流れ>

「データサイエンス概論」を履修中止した場合は、DDASH-Lの申請者とはみなされない



※春学期時点で、秋学期の「データサイエンス概論」を登録した場合でも、DDASH-Lの申請者として一括登録されるのは、秋学期の履修中止期間後となります。

## DDASH-Lの登録申請と注意点②

- 「データサイエンス概論」のみの履修も可能です。その場合も、DUETや成績通知書にはプログラムを履修中である旨表示されますが、修了しなくても卒業等に影響はしません。
- 必修科目「データサイエンス概論」と選択科目の履修順序は問いません。「データサイエンス概論」の履修(=大学によるDDASH-Lの一括登録)以前に修得した選択科目の単位数も、修了要件に算入されます。



## DDASH-Lの登録申請と注意点③

- DDASH-Lの修了証は発行されません。DUETまたは成績通知書の「学業に関する事項欄」で修了の可否を確認してください。
- 修得した単位の卒業要件やカリキュラム上の取扱いについては、所属する学部の履修要項で確認してください。
- DDASH-Lは、完修希望者の科目登録を保証するものではありません。個々の科目のクラス定員や時間割などの都合により、受講できない場合があります。